

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年02月04日

計画の名称	千葉茨城交流圏域における観光振興による広域的地域活性化													
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	茨城県													
計画の目標	千葉県及び茨城県においては、成田国際空港や茨城空港を活用したインバウンド観光の推進、及び首都圏や国内線の就航先を中心とした国内ゆう客の促進に取り組んでおり、その効果を千葉茨城交流圏域（千葉県東葛地域・北総地域・東総地域・南房総地域、茨城県南地域・鹿行地域）に広げるため、現在整備が進められている圏央道や東関東自動車道水戸線などの高規格幹線道路を活かした観光ルートを形成することにより、広域的地域における旅行消費の拡大、地域雇用機会の創出につながる、地域活性化を図る。さらに、人口減少や高齢化に対応した「コンパクト+ネットワーク」の形成を図るため、より利用しやすい観光ルートを形成し、持続可能な都市構造の実現にも寄与する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		14,251	A	14,251	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	成田国際空港及び茨城空港の旅客者数を910百万人（H27年度）から1,110百万人（R3）に増加 【千葉県・茨城県 共通目標】 成田国際空港及び茨城空港の旅客者数 (旅客数の増加割合) = (評価時点の旅客数-H27年間旅客数) / (H27年間旅客数)	910百万人	1040百万人	1110百万人
2	茨城県県南地域・鹿行地域の拠点施設における観光客数を726万人（H26）から769万人（R3）に増加 茨城県県南地域・鹿行地域の拠点施設における観光客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数-H27年間観光客数) / (H27年間観光客数)	726万人	755万人	769万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
広域連携事業	A11-001	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(一) 潮来佐原線	現道拡幅 L=1.4km	潮来市	■	■	■			437		—	
	A11-002	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	国道	改築	(国) 355号	バイパス L=3.5km	行方市	■	■	■	■	■		400		—
	A11-003	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主) 水戸鉾田佐原線	バイパス L=0.8km	行方市	■	■	■	■	■		579		—
	A11-004	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(一) 江戸崎下総線	現道拡幅 L=0.4km	稲敷市	■	■	■	■			330		—
	A11-005	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主) 竜ヶ崎潮来線	バイパス L=1.0km	稲敷市	■	■	■	■	■		670		—
	A11-006	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(一) 上新田木原線	バイパス L=1.1km	美浦村	■	■	■				362		—
	A11-007	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	国道	改築	(国) 294号	現道拡幅 L=0.5km	取手市	■	■	■	■			802		—

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-008	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主) 取手東線	バイパス L=1.5km	取手市	■	■	■	■	■	550		—
	A11-009	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主) 取手東線	バイパス L=1.1km	利根町	■	■	■	■	■	563		—
	A11-010	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主) 取手豊岡線	バイパス L=2.0km	守谷市	■	■	■	■	■	800		—
	A11-011	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主) 野田牛久線	バイパス L=1.8km	守谷市~つくば みらい市	■	■	■	■	■	1,550	1.3	—
	A11-012	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主) 取手つくば線	バイパス L=2.1km	つくばみらい市	■	■	■	■	■	800		—
A11-013	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主) 土浦竜ヶ崎線	バイパス L=1.2km	阿見町	■	■	■	■	■	548		—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
広域連携事業	A11-014	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主) 土浦稲敷線	バイパス L=3.3km	阿見町	■	■	■	■	■	900		—	
	A11-015	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主) 野田牛久線	現道拡幅 L=0.3km	つくば市	■	■	■			200		—	
	A11-016	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	国道	改築	(国) 354号	現道拡幅 L=0.4km	つくば市赤塚	■	■	■	■	■	890		—	
	A11-017	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	国道	改築	(国) 125号	バイパス L=2.6km	つくば市田中	■	■	■	■	■	1,670	1.4	—	
	A11-018	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(一) 小野土浦線	バイパス L=0.6km	土浦市下坂田	■	■	■	■	■	350		—	
	A11-019	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主) つくば野田線	現道拡幅 L=0.5km	常総市内守谷町	■	■	■			250		—	
A11-020	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	筑西つくば線	橋梁架替 L=0.2km	筑西市蕨徳持	■	■	■	■	■	790		—		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-021	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主) 石岡筑西線	橋梁架替 L=0.2km	筑西市茂田~成 田	■	■	■	■	■	800	-	
	A11-022	提案	一般	茨城県	直接	茨城県	-	-	千葉茨城交流圏広域観光 推進事業	パンフレットの作成 等	-					■	10	-	
												小計						14,251	
												合計						14,251	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30			
配分額 (a)	301	332			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	301	332			
前年度からの繰越額 (d)	0	86			
支払済額 (e)	215	284			
翌年度繰越額 (f)	86	134			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					